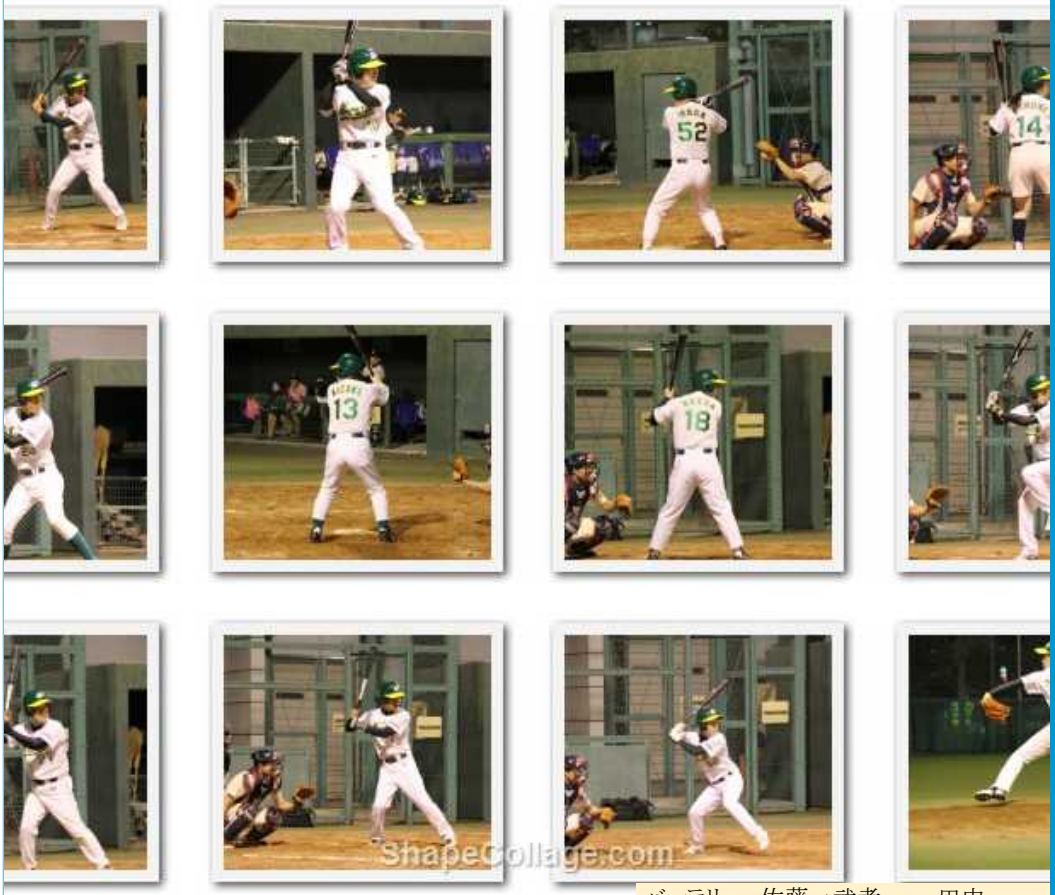
黒門会スポーツ 2016年（平成28年）4月20日 木曜日 発行　Vol.00004

黒門会スポーツ 4号

若手加入。光が見えたか！？



バッテリー　佐藤→武者　ー　田中

開幕戦飾れず

初勝利は遠い？

3回裏得点のチャンスも

4月20日、黒門会野球部は天王洲公園野球場にて平成28年の開幕戦を迎えた。対戦相手は日本・桜門会。

黒門会バッテリーは今季新加入の佐藤ー田中。若手に初勝利を託した。

桜門会先攻で試合開始。初回、立ち上がりのコントロールに苦しむ佐藤。連続四死球で押し出し。

打順は一回りして、一番に走者一掃の三塁打を打たれるなど初回に一挙7点を奪われた。

初回黒門会の攻撃は三者凡退。

2回表。桜門会は4番の本塁打等で2点を追加される。

2回裏。黒門会の攻撃はまたも三者凡退。打っても内野の正面にいくなどなかなか打ち崩せない。

3回表。2三振、と内野ゴロで三者凡退。

佐藤の頑張りに反撃したい黒門会は3回裏、遠藤が四球、相沢が死球で1、3塁と得点のチャンスを江得たが後続が、続かず、無得点。

4回表。桜門会は四死球、エラーなどがからみ、3点追加。

4回裏。佐藤が四球で出塁するも後続が続かず無得点。

5回表より、佐藤から武者へ投手交代。武者は桜門会の攻撃を無得点で切り抜ける。

最終回、黒門会は緋田が四球で出塁するも無得点。

終わってみればノーヒットの試合だったが、臼井がライトフライ2つ捕球、山口が強烈なゴロをさばくなど随所に好プレーがあり、今後の展開に期待を持てる試合となった。

今後の展開に期待膨らむ！

	1	2	3	4	5	計
N	7	2	0	3	0	12
S	0	0	0	0	0	0